

平成23年度科学・技術関係予算についての  
第一線の若手研究者からの意見募集結果  
(26001：メタゲノム解析による沿岸漁場モニタリングと漁業被害の予測・抑制  
技術の開発)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	1件
改善・見直しをした上で推進すべき	0件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	1件

【主なご意見】

西日本海域では毎年のように赤潮が頻発し、多くの漁業者が被害を被っている。赤潮の発生予測技術の確立は、島国である日本の貴重なタンパク資源を将来にわたって安全に確保する意味で非常に重要である。